

令和6年度上伊那圏域地域自立支援協議会議事録

会 議	部会名 第1回全体会	日 時 令和 6年 5月 24日(金) 13 : 30 ~ 14 : 35
	会場 伊那市福祉まちづくりセンター およびオンライン	参加者数 69人
主 テ ー マ	1 協議 ①令和6年度 上伊那圏域地域自立支援協議会体制について ②各部会から今年度の計画について 2 質疑応答 3 その他	
	1 協議 ①令和6年度 上伊那圏域地域自立支援協議会体制について 事務局より説明。 ②各部会から今年度の計画について 各部会より説明。 2 質疑応答 ・障がい者が地域に溶け込めておらず、地域もヘルプマークへの理解がない。また、街中の段差ブロックの設置や歩道への植木のはみ出しなど、車椅子利用者等の通行の際にはとても危険。障がいのある子もない子どもにも育ち、こういう子が地域にいるんだと理解していってもらえるような協議をお願いしたい。 ⇒精神障がい者等地域生活部会の高校出前講座の感想に「当事者と直接話をして優しい人だと分かった」等の感想をもらっている。若年層への啓発を継続しながら、その中でヘルプマークの紹介等取り入れていきたい。 ・インクルーシブ教育がわからない。地域校と養護学校を両方使いたいとなるとどうなるのか。 ⇒インクルーシブ教育は、障がい児のみでなく、多様な背景のある人を誰一人取り残さないというもの。養護学校に通いながらも副学籍制度を利用して安定的に地域とつながりを持ち、地域になじんでいく取り組みをしている。その積み重ねによる地域の意識の変容を期待し、長い目で見て取り組んでいきたい。 ・自立支援協議会の開催予定や会議の配布資料など、ホームページに掲載してもらいたい。 ⇒今年度は年間計画および全体会資料について掲載を予定している。他部会の資料についても検討する。 ・成年後見制度の利用ニーズが高まっている。国の審議会の動向等を共有する機会があれば、考えるきっかけになる。 ⇒部会内で共有できるよう、事務局と検討する。 ・医ケア児を持つ保護者として、ショートステイについて何年も前から要望してきた。本当に困っている。 ⇒部会で声をあげてもらい、一緒に考えていきたい。新たな放課後等デイサービスの事業所も立ち上がり受け入れ先は広がってきているが、地域偏在等課題は残っている。	

	<p>3 その他</p> <p>①上伊那圏域地域生活支援拠点等事業実施要綱の改訂について 今年度の報酬改定に伴い様式変更があったため、それに合わせて要綱改訂した。</p> <p>②年間計画表の自立支援協議会ホームページ掲載について 昨年度のご意見から、可能な範囲で年間計画を作成した。ホームページへ掲載し、随時更新する。</p>
ま と め	<ul style="list-style-type: none"> ・地域からの意見を直接聞くことができた。活動の参考としたい。 ・今年度の活動について圏域内で共有できた。
次 回	未定